



# 高度外国人材とは

令和7年第2回かごしま外国人材受入活躍推進会議

2026年2月18日

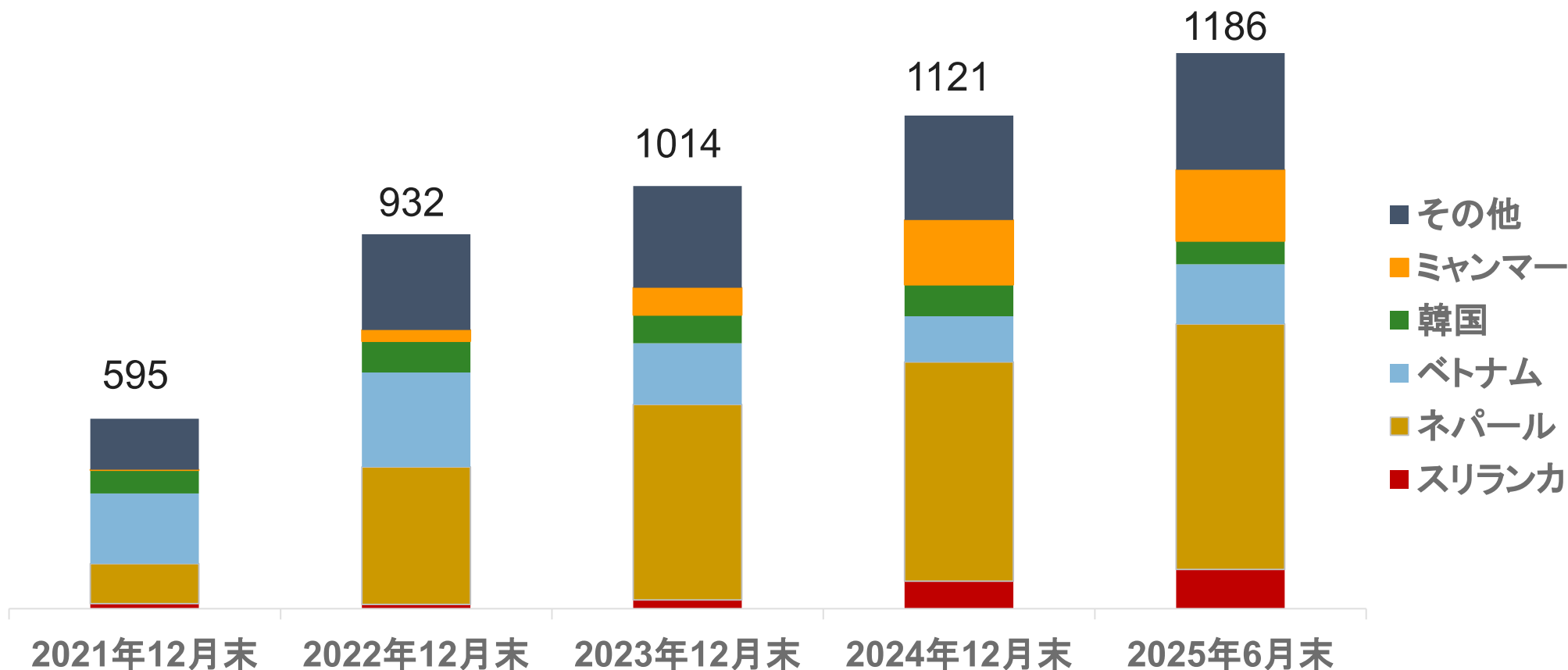
アールアドバンス株式会社

代表取締役 綾戸 高志

**R**Advance

# 1 外国人材の現状


## 鹿児島県内における在留資格「留学」の人数推移





2025年6月末時点、鹿児島県内の在留資格「留学」は1,186名。  
近年はネパール・ミャンマー・スリランカ国籍が増加傾向。

# 1 外国人材の現状

## 高度外国人材を採用するにあたって

 留学生は高度外国人材であり、ワーカーではない  
学校で学んだ専門知識や語学力を活かして就職する

 在留資格の種類について理解する  
仕事内容によって、申請する在留資格は異なる。

 鹿児島県を選んでくれた、貴重な人材  
日本の中で、鹿児島県への留学や進学を選択に感謝

# 2 在留資格の違いについて

## 在留資格一覧表（全29種類）

### 就労が認められる在留資格（活動制限あり）

在留資格	該当例
外交	外国政府の大使、公使等及びその家族
公用	外国政府等の公務に従事する者及びその家族
教授	大学教授等
芸術	作曲家、画家、作家等
宗教	外国の宗教団体から派遣される宣教師等
報道	外国の報道機関の記者、カメラマン等
高度専門職	ポイント制による高度人材
経営・管理	企業等の経営者、管理者等
法律・会計業務	弁護士、公認会計士等
医療	医師、歯科医師、看護師等
研究	政府関係機関や企業等の研究者等
教育	高等学校、中学校等の語学教師等
技術・人文知識・国際業務	機械工学等の技術者等、通訳、デザイナー、語学講師等
企業内転勤	外国の事務所からの転勤者
介護	介護福祉士
興行	俳優、歌手、プロスポーツ選手等
技能	外国料理の調理師、スポーツ指導者等
特定技能（注1）	特定産業分野（注2）の各業務従事者
技能実習	技能実習生

### 身分・地位に基づく在留資格（活動制限なし）

在留資格	該当例
永住者	永住許可を受けた者
日本人の配偶者等	日本人の配偶者・実子・特別養子
永住者の配偶者等	永住者・特別永住者の配偶者、我が国で出生し引き続き在留している実子
定住者	日系3世、外国人配偶者の連れ子等

### 就労の可否は指定される活動によるもの

在留資格	該当例
特定活動	外交官等の家事使用人、ワーキングホリデー等

### 就労が認められない在留資格（※）

在留資格	該当例
文化活動	日本文化の研究者等
短期滞在	観光客、会議参加者等
留学	大学、専門学校、日本語学校等の学生
研修	研修生
家族滞在	就労資格等で在留する外国人の配偶者、子

## 2 在留資格の違いについて

### 高度外国人材採用を簡単にまとめると

- 大学(短大)卒、または日本の専門士の資格保有者
- 学校で学んだ内容、もしくは、母国語(国際性)を活かして働く
- 在留資格の更新が必要であるが、雇用期限無し
- 日本人の新卒学生とは異なり、即戦力の中核人材と位置付ける経営者も多数

# 3 高度外国人材の採用について

## 高度外国人材を採用・活用している企業のコメント

- ◆ 海外展開を加速するため、通訳・翻訳人材を確保したい。(商社)
- ◆ 新ビジネスのチャンス。様々な個性の人材を抱えたい。(自動車学校)
- ◆ インバウンド対応強化のため、観光系の留学生を採用したい。(宿泊)
- ◆ 人材不足が続いている。採用の多様化を実現したい。(住宅)
- ◆ エンジニアであれば日本語力は問わない。(建設)
- ◆ 数年後帰国し、母国で拠点責任者として活躍してほしい。(部品製造)

# 3 高度外国人材の採用について

## 外国人留学生のコメント

- ◆ 求人票を見ても、どの企業が留学生を採用してくれるのかよくわからないので、応募できない。
- ◆ 日本の会社を訪問したことがない。会社見学を希望する。
- ◆ 日本語での筆記試験や適性検査に不安がある。
- ◆ 勤務地は問わない。日本で就職したい。  
会社の規模より仕事内容を重視したい。
- ◆ 日本語は毎日勉強している。入社後も勉強は続けたい。

# 3 高度外国人材の採用について

## 高度外国人材活用で広がる可能性



### 人材不足対策

技術・人文知識・国際業務で雇用する人材は、無期雇用可



### 海外とのビジネス拡大

言語力を活かし、海外への輸出や商談拡大が可能






### 社内活性化

異文化を取り入れることによる、従業員のモチベーションUP

## 4 高度外国人材の育成定着のポイント

### 外国人材が活躍するために

-  受け入れ側社員の意識醸成・研修を実施する  
異文化を受け入れ、従業員間の相互理解を促進する。
-  やさしい日本語を意識してコミュニケーションを行う  
わかりやすい言い回しに変換する。方言に気を付ける。
-  メンター(お世話係)や相談窓口を設置する  
オン・オフともにサポートする。変化の兆しを早く掴む。

## 4 高度外国人材の育成定着のポイント

### 外国人材が活躍するために

#### 地域コミュニティへの参加を促す

スポーツサークル、スポーツ大会、文化体験、ボランティア、祭りへの参加など、地域との交流機会を増やすことが、モチベーション向上につながる。

#### 文化や宗教の違いを理解する

国や地域ではなく、個人毎で信仰する宗教や文化は異なる。されたら困ることを、事前にしっかりヒアリングする。



本日はご清聴ありがとうございました